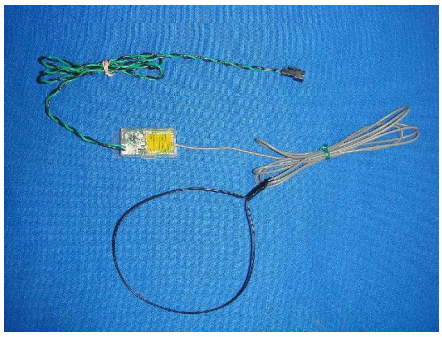
スロット台用電波ゴト検知器

平成 25 年 4 月 4 日

「ウェーブ・センサー　NOBA　TypeS」

(型式名NOBA－S2)

取扱説明書



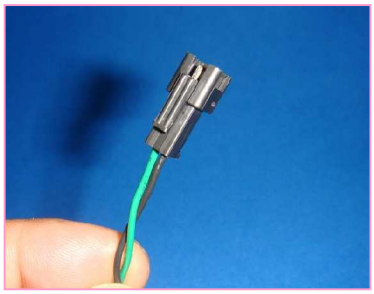
1.ナンバーランプとの接続

入力電圧によりタイプが異なります。本体側面の青いシールが目印です。

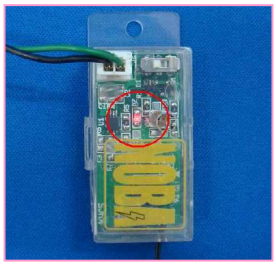
通常仕様

ダイコク等用（ＤＣ12Ｖ以上）

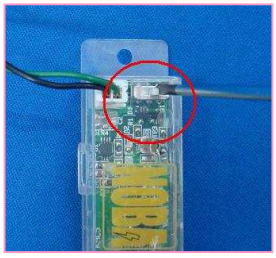
ナンバーランプの不正入力線と「ＮＯＢＡ」を接続します。



不正検出時に約１秒出力します標準コネクターはＳＭＲです。接続機器とコネクターが合わない場合は別途、**変換ハーネス**が必要です。ナンバーランプに 1 秒以上のノイズキャンセル機能がある場合は「ＮＯＢＡ」が検知できませんので、ナンバーランプの設定を変更して下さい。

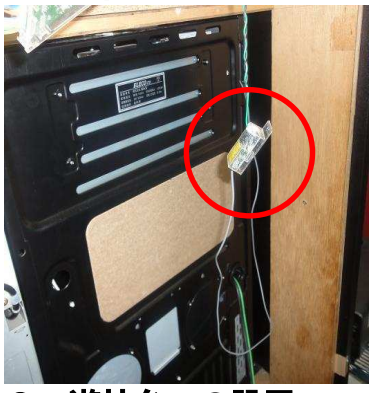


正常に接続している場合は「ＮＯＢＡ」のＬＥＤ点灯します。薄暗く点灯する場合も正常ですのでよく確認して下さい。



ＬＥＤが点灯しない場合は小さ目のマイナスドライバー等を使用して「ＮＯＢＡ」のスライドスイッチを逆方向へ切り替えて下さい。
この場合はナンバーランプが既に不正表示されていますので解除操作を行なって下さい。

２．島内への設置

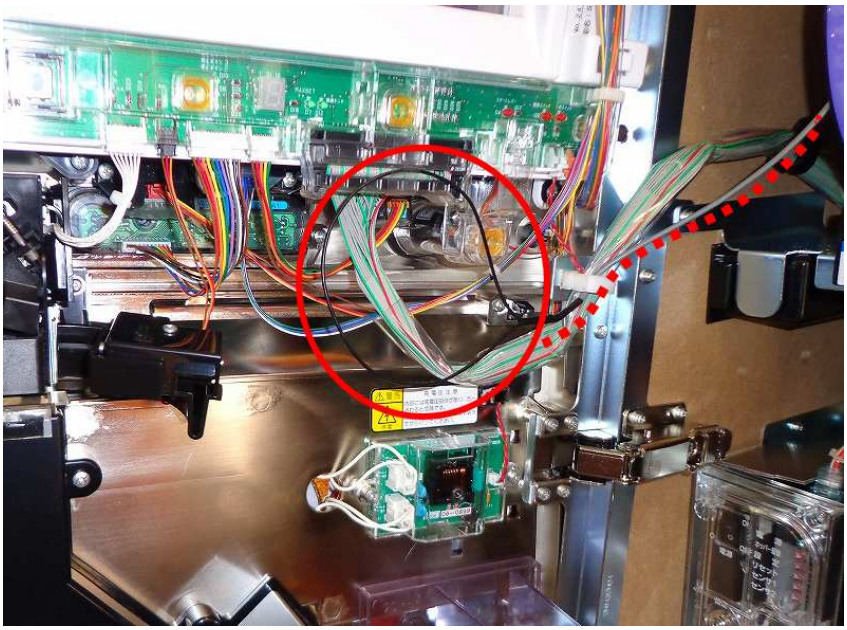


余った線を束ねる等して
島内に吊り下げるか、固定して下さい。
遊技台内部には本体を入れないで下さい

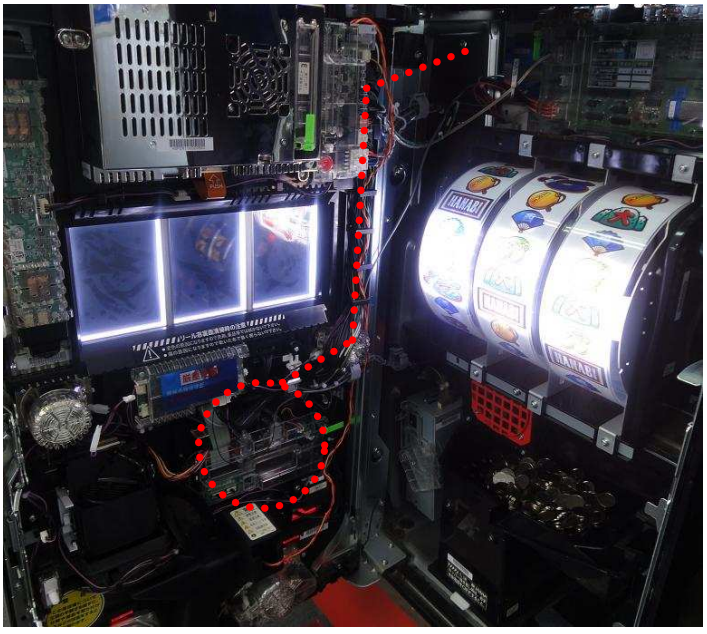
３．遊技台への設置

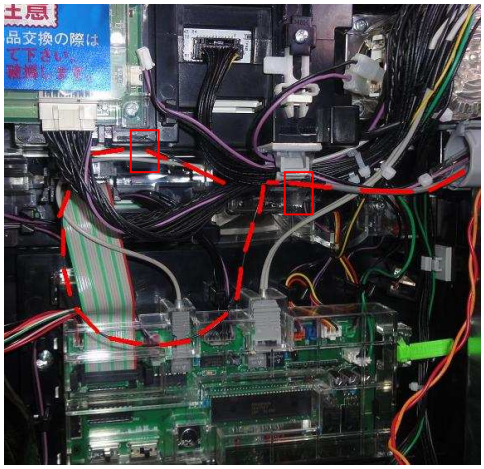
「情報線用の配線口」もしくは「通気孔の隙間」からループアンテナを遊技台内部へ通します。

例 1）サミー系　　北斗の拳Ｆ　等



例２）ユニバーサル系　　赤ドン雅（写真の例）・緑ドンＥ・ドンチャン祭　等





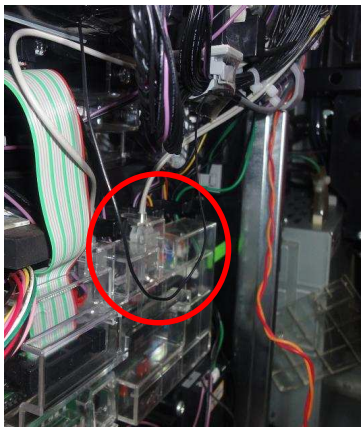
フロントパネルの中央付近にループアンテナを取り付けます。
基盤上での固定は避けて下さい。

ミリオンゴッド等→

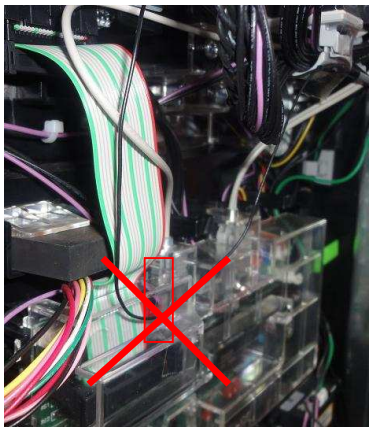
注意

基板ケース上でのアンテナの固定は避けて下さい

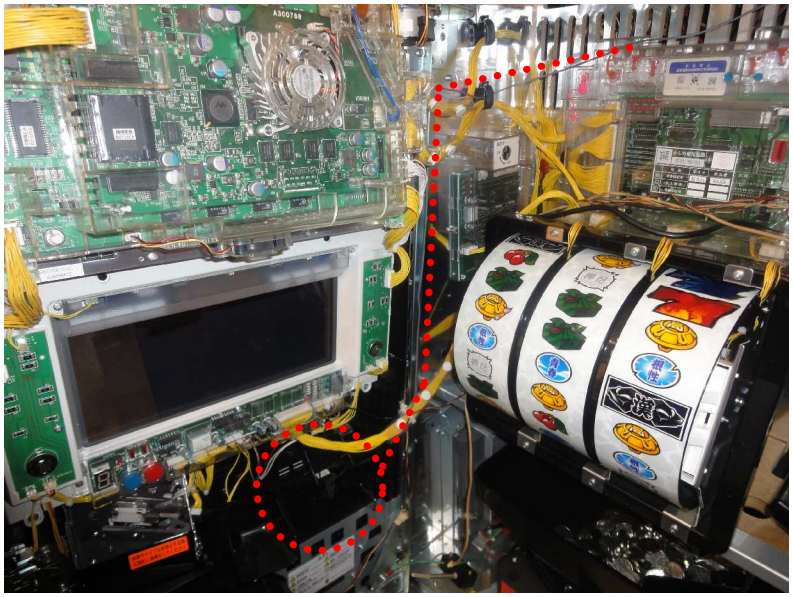
良い例

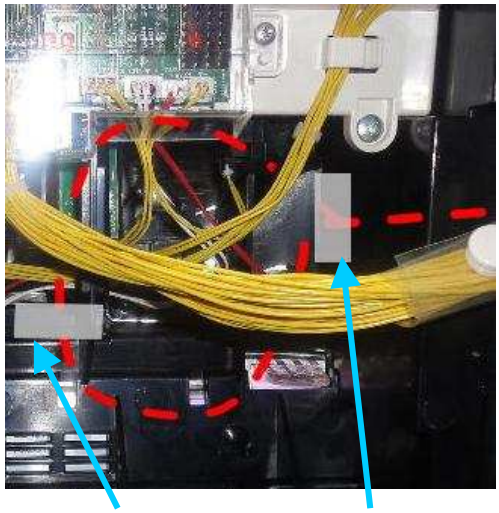


悪い例



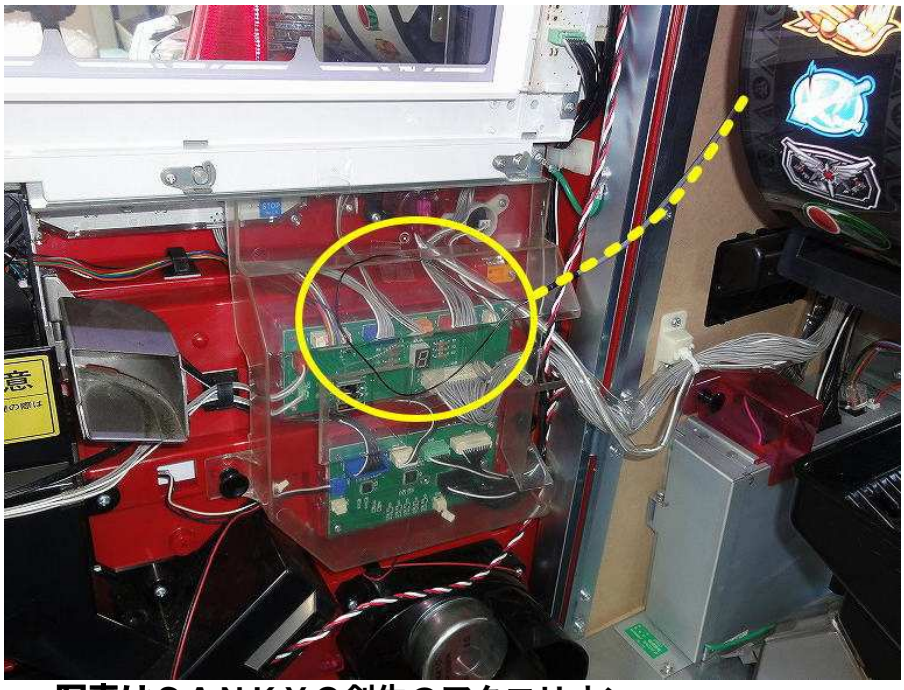
例３）大都技研（現行筐体）





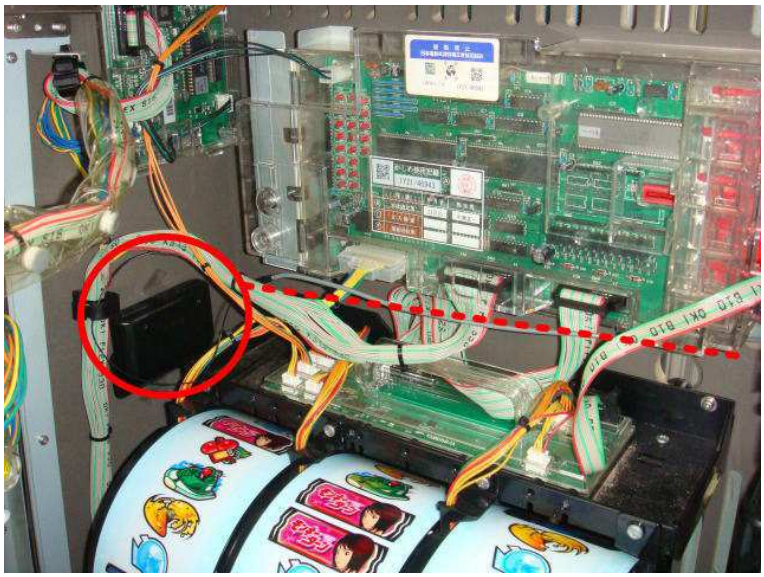
セロハンテープで固定

例４）ＳＡＮＫＹＯ・ビスティ



写真はＳＡＮＫＹＯ創生のアクエリオン

例５）山佐筐体への設置例

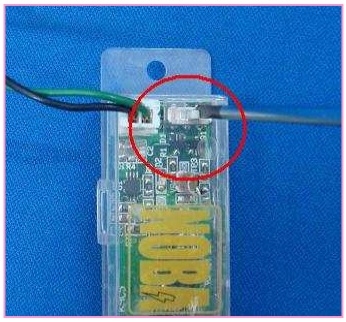


左写真を参考にループアンテナを
取り付けます。
基板上での固定は避けて下さい。

※参考写真は、「モンキーターン」です。

その他メーカー・機種は、写真に準ずる位置（フロントパネル中央付近）に取付けて下さい。

４．動作テスト



スライドスイッチを切り替える事によりナンバーランプの不正表示をテストする事ができます。
不正表示確認後に元の位置へ戻し不正表示を解除して下さい。
万が一不正表示されない場合は不正入力線やコネクターをご確認下さい。

５．注意事項

①遊技台のアースは必ず接地して下さい。

②島内の付帯設備や環境により「ＮＯＢＡ　ＴｙｐｅＳ」が過剰に反応する場合もあります。ループアンテナの設置位置を少し変更して試してみて下さい。

③許容を超える過剰反応が続く場合は、まず前項を確認の上で購入先にご相談下さい。

④島内の付帯設備や環境や不正電磁波の発射機の性能により近接する別の台においても発報することもあります。

⑤遊技台に影響を及ぼす全ての不正電磁波に対応できるとは限りません。

⑥当商品の性能に関しての保障は一切行なっておりません。

大阪府堺市堺区一条通 13-16 松利ビル 6 F
有限会社　MKサポート
TEL 072-226-2022　FAX 072-226-2024
http://www.mksupport.jp